人文科学研究科人間科学専攻 修士課程

入試区分	評価方針
一般入試	(専門探求コース)大学または相当する教育機関で学んだ、いずれかの分野に関する基礎知識と外国語の能力がしっかりと身につき、人間科学専攻での研究ないし学修へと発展していけるかどうかを、出願書類と筆記試験の成績及び口頭試問によって評価します。 (多元教養コース)大学または相当する教育機関で学んだ、環境・芸術・思想の分野に関する基礎知識がしっかりと身につき、人間科学専攻での研究ないし学修へと発展していけるかどうかを、出願書類と筆記試験の成績及び口頭試問によって評価します。
社会人入試	(専門探求コース)大学または相当する教育機関で学んだ、いずれかの分野に関する基礎知識と外国語の能力がしっかりと身につくとともに、社会人としての経験を踏まえた人間性と、人間科学専攻での研究ないし学修への目的意識を身につけていることを、出願書類と筆記試験の成績及び口頭試問によって評価します。 (多元教養コース)大学または相当する教育機関で学んだ、環境・芸術・思想の分野に関する基礎知識がしっかりと身につくとともに、社会人としての経験を踏まえた人間性と、人間科学専攻での学修への目的意識を身につけていることを、人間科学専攻での研究、出願書類と筆記試験の成績及び口頭試問によって評価します。
学内推薦	文学部人間科学科における学びが基準を満たし、人間科学専攻での研究ないし学修へと発展していけるかどうか を、出願書類及び口頭試問によって評価します。
外国人 留学生入試	日本の大学または相当する教育機関で学んだ環境・芸術・思想の分野に関する知識がしっかりと身につき、人間科学専攻での研究ないし学修へと発展していけるかどうかを、出願書類と日本語による筆記試験の成績及び口頭試問によって評価します。